お知らせの タイトル	農水省メールマガジン『農村ふるさと保全通信』第125号が発刊されました
概 要	農水省が平成28年7月15日に創刊した「農村ふるさと保全通信」は、多面の活動 組織のネットワーク形成や、国民の皆さんへの理解醸成を推進することを目的としたメ ールマガジンです。 多面的機能支払の活動組織の紹介や、地域資源保全の新技術などの情報を月1~2回程 度配信しています。(最新号は2023.5.24発刊の第125号です。) バックナンバーについては、農水省のHPよりご覧になれます。
内容	第125号の目次 1. 活動組織の紹介 ☆高橋区環境保全隊(兵庫県神崎郡福崎町)☆ 障害者福祉施設と連携し特産品を使った「もちむぎポンッ!」を作るなど、農福連携に取り組んでいます。 ☆鳥正地区農地・水・環境保全管理協定(島根県英田雲町)☆ 草刈応援隊ピンク(Manグループ)による草刈の支援や「カンナ流し」体験をやっています! ☆手野下地域環境保全組合(大分県国東市)☆ 外来生物「ジャンボタニシ」の駆除作業など、他地域の住民も巻き込みながら活動しています! 2. 代表者等へのインタビュー ☆富士環境保全組合(北海道帯広市)☆ 令和4年度から取組を始めた組織に、立ち上げのきっかけ、よかった点、苦労している点などを聞きました! 3. 活動組織の広報誌紹介 ☆川西資源保全組合(北海道士別市)☆ 独自の取組を紹介することで、広報誌が内容の濃い記事になるよう意識する等の工夫をしています! 4. 都道府県の取組の紹介 ☆農村と企業等のマッチング支援サイト「むらマッチ」をオープン(静岡県)☆ 5. インフラメンテナンス大賞へ応募しませんか?
	6. 令和5年度 5~7月多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました! (編集後記)
	以上